

2022 年 11 月 17 日
株式会社東急モールズデベロップメント

いしかわ百万石文化祭 2023（第 38 回国民文化祭、第 23 回全国障害者芸術・文化祭）応援事業

金沢アート工房 × 香林坊東急スクエア 「金沢発信アウトサイダーアート」開催

2022 年 12 月 25 日（日）まで

株式会社東急モールズデベロップメント（本社所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：佐々木桃子）と金沢アート工房（石川県金沢市）は、2023 年 10 月 14 日（土）から石川県内で開催されるいしかわ百万石文化祭 2023（第 38 回国民文化祭、第 23 回全国障害者芸術・文化祭）応援事業として、地域密着型商業施設「香林坊東急スクエア」にて「金沢発信アウトサイダーアート」を 2022 年 12 月 25 日（日）まで開催しています。

イベント期間中は、香林坊東急スクエア 1F エントランスにて金沢アート工房所属 6 名のアーティストの作品を展示。展示作品は会場の二次元コードより複製画の購入も可能となっています。また、エントランスガラス全面には所属アーティストたちがレタリング文字で描いた、誰も取り残さない社会実現に向けたクリスマスメッセージ「Happy Holidays to Everyone」を発信しています。

「香林坊東急スクエア」は、金沢市の中でも「金沢 21 世紀美術館」など数多くのアートスポットがあるエリアに位置しており、地域特性を生かしたさまざまなアートとの取り組みを進めています。本イベントでは、石川県内で開催される国内最大規模の「文化の祭典」と連携し、地元アウトサイダーアートの作品の魅力を広く伝えることで、アート・文化の発信と地域間交流などを通じて地域全体のさらなる活性化を図っていきます。



1F エントランスガラス全面デザイン

■ 作家および展示作品



作家：岡野 未沙（おかの・みさ）

作画中に思い浮かぶメッセージは彼女の人への思いやりと優しさ、応援のメッセージにあふれ、自身には反省と戒め。妖精作品は自分の中のいたずら心と変身願望を表現する。

作品名：「不機嫌レベル ミニマム～MAX」

作家コメント：人の感情はいきなりマックスにならないなと思い、私の不機嫌レベルを6段階にしたらこんな感じです。



作家：市村 悠賀（いちむら・ゆうが）

見慣れた風景や街の雑踏の中の気になる人たちを、自分の想像世界に貼り付けたりデフォルメ加工でタブレット端末を駆使して描き、優しく柔らかなタッチは見る人を穏やかにする作品や自分自身の中の不安や精神状態を表現した作品多数。

作品名：「箱舟」

作家コメント：不安な時に見た夢は、誰にも邪魔されず、誰もいない夜に大切なモノを積んで漂う自分かな？



作家：細川 陽平（ほそかわ・ようへい）

大胆なデフォルメとトリミング、配色は全てにおいて陽平流。構図は既に彼の中で完成している。下描きなし。即ペン入れ開始。迷いなし。題材に拘りなし。

作品名：「ひまわり」

作家コメント：小さな切り抜き写真は想像力を掻き立て、大胆なデフォルメ作品に進化していく。



作品名：「ドナウ川沿いの一風景」（白黒版）

作家コメント：実はこの作品は下書きです。最後まで着色した完成品もありますが白黒である事で、この風景の色彩を楽しんで想像していただけます。



作家：古地 雄次（ふるち・ゆうじ）

彼の描く作品は緻密さと秀逸なパースに加え、ユーモラスであり牧歌的な背景はファンタジーを感じさせる。また大好きな犬をテーマにした作品も多数制作。

作品名：「トイプードル」

作家コメント：ご近所にいるトイプードルたちがお気に入り。



作家：輪島 楓（わじま・かえで）

魔法使いやヒーロー・ヒロインが出てくる物語が大好きで、5歳の頃から折り紙を切ってお話に出てくる登場人物やアイテムを表現している。将来は映画監督になることを夢みて、迷いのない線でオリジナル絵本のイラストや小説をたくさん生み出している。まさに天真爛漫を絵に描いたような女の子。

作品名：「まほうの瓶」

作家コメント：たくさんの色紙を切り抜いて組み合わせを、お母さんと一緒に考えるのが楽しい。



作家：竹内 知（たけうち・さとる）

筆圧を感じさせない繊細なラインで描く主人公は少女のみ。植物や使い古した生活用具をスキャンしたり、風景画像に加工を加え主人公をさまざまなシーンとコラージュし、その時の精神状態を表現する。PC加工による、少女が演じるパラレルワールド作品多数。

作品名：「00385」

作家コメント：悲しみや不安を乗り越えるためには、それを越える希望のエネルギーを必要とする。

■いしかわ百万石文化祭 2023（第38回国民文化祭、第23回全国障害者芸術・文化祭）概要

「いしかわ百万石文化祭 2023」は、第38回国民文化祭と第23回全国障害者芸術・文化祭の統一名称です。各種の文化について全国規模で発表、共演し、障害のある人もない人も、共に参加して交流の輪を広げていく文化祭です。石川県での国民文化祭の開催は、1992年以来2回目となり、全国障害者芸術・文化祭は初開催となります。

会期 2023年10月14（土）～11月26日（日）

会場： 石川県内全市町

主催： 文化庁、厚生労働省、石川県、市町、石川県実行委員会、市町実行委員会、文化関係団体 等

URL：<https://ishikawa-bunkasai2023.jp/>

■ 金沢アート工房について

金沢アート工房は、優れた芸術感覚を持つ知的障害のある方、精神に障害のある方への創作場所の提供と創作活動のサポートを目的として、石川県内のデザイナーや作家たちが2007年に開設。2008年より金沢市からの委託事業として活動しています。落ち着いた環境の中で、自由に創作活動に打ち込める手助けをし、発表の機会を作る事によって、作品を介して社会との接点を導き出し、ひとりのアーティストとして自立することを支援しています。

■ 香林坊東急スクエア概要

名称： 香林坊東急スクエア
所在地： 〒920-0961 石川県金沢市香林坊2-1-1
営業面積： 9,000㎡
テナント数： 43
アクセス： JR 北陸新幹線・北陸本線・七尾線「金沢」駅より車で10分、
北陸鉄道バス「香林坊」バス停より徒歩1分
営業時間： ショップ：10:00～20:00 レストラン：10:00～22:30
※一部営業時間の異なる店舗もあります
※新型コロナウイルス感染症防止措置により、営業時間が異なる場合もあります
URL： www.korinbo-tokyu-square.com

■ 株式会社東急モールズデベロップメントについて

株式会社東急モールズデベロップメントは、商業施設（ショッピングセンター）の運営を行う、東急グループの一員。東急線沿線を中心に、駅直結もしくは駅前などの好立地において、駅利用者や地域にお住まいの方々のさまざまなライフスタイルに合わせた店舗ならびにサービスを提案し、地域密着型の商業施設を展開。主な運営施設は、「二子玉川ライズ・ショッピングセンター」「たまプラーザ テラス」「港北 TOKYU S.C.」「武蔵小杉東急スクエア」などの“東急スクエア”ブランド、東急線駅構内・駅近隣に展開する商業施設ブランド「etomo（エトモ）」など。

www.tokyu-tmd.co.jp